

ゆめサロン

便り

令和 2年
11月 8日
吉賀町ゆめサロン
No.471

紅葉の季節



皆様お元気で変わりなくおすごしでしょうか。

ことしも残り少なくなりました。自然はフィナーレの季節を迎え、太陽の光を受けて赤や黄色がさらに美しく青い空をバツクに輝いています。自然は元気をくれるって本当ですね。やがてモノトーンの季節です。それはそれでいいのですが今を元気に生きましょう。



投稿いただきました。

川柳

1、昔ギヤル祖母の姉妹

キョウダイ

…当時クマとかトラも流行でした！

2、歳（とし）なのか滑舌悪く

寝言囁む

…はい寝言まで囁むんです。

3、年金日、狙い定めて、孫が来る。

…的は、はずしません正確です。

4、近頃は終日（ひねもす）寝（ね）

たり寝（ね）たりか

な

…聞いたような句です。

5、皿の色、確かめ手を出す、回

る寿司

…皿の色、値段です。

6、目指します、若くないのに

老けてない

…老け込まないように。

山百合

いつも楽しい投稿を有り難うございます。たくさんいただきましたので少しづつ載せさせていただきます。

紅葉の季節です。



やっとその時がやって来ました。刻々と色をかえる楓たちをみとれて時が過ぎて行きます。夏の頃にここにあずまやをたてようといいましたが、焚火も出来ないのにあずまやなんてとんでもありません。地面に芽を出した楓まで赤く色づいて綺麗です。川には鴨が来ていて素人カメラマンの私は大変忙しいのです。これから一か月は自然の中にとっぷり浸かれそうです。



食欲の秋



紅葉が綺麗に陽の光を受ける日に町内のお料理屋さんを借り切って夫の上司だったかたとその奥様が私達二人にご馳走を下さいました。その料理長の方は若いのに色々な話をして下さりこんな若者がいて下さって、こんなにいいお料理を作って下さる事を感じして、この町もたいしたもんだ。と見とれて食べて笑って楽しい時間が流れました。

お陰で、健康寿命が延びた気がしました。夫の上司の方が車で送って下さった頃晩秋の日が西の空に傾いていて、お夕飯は何にしようかと思う自分にあきれながら、上司ご夫妻を見送りました明日もいい日になるでしょう。



ゆめサロン

便り

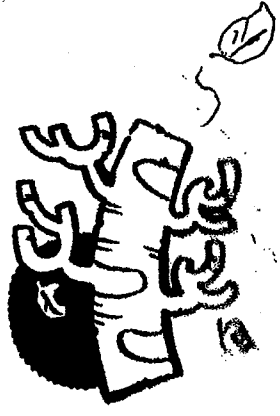
令和2年
11月17日
吉賀町ゆめサロン
No.472

晩秋です。



皆様お元気の事と 생각합니다。 樺の落ち葉が風に吹かれて小人の行列のように並んで小走りに行く様は、私を独りぼつちにさせているようで寂しくなるのは年のせいでしょうか。

あたりは楓の紅葉でいろとりどりに変身し、アニメの中にあるようです。コロナに悩まされる日々ですが自立のための試練でしょうか。今日も綺麗な落ち葉を追いかけます。



お楽しみ

川柳 山百合さん投稿

○鏡見る、近づき過ぎず

遠すぎず！

…近すぎると目立つ、遠すぎると

見えない！

○また肥えた、消化器系統

異常なし！

…立派です！

○試着室必ず言われる

「お似合いです！」

○徘徊の練習兼ねて

ウォーキング！

…予習です！

○喜寿祝う歌は高校

三年生！

…何時までたつてもこの歌です！

○小児科と婦人科だけは

受診済み！

…済んでいます！

○下手な歌我慢しながら

する拍手

…課長なんです。

いつも同感の川柳に楽しませて頂いています。有難うございます。

ある夜の

お書様



新型コロナといわれはじめて十か月近くになるうと

しています。そんな夜きれいな色をした来訪者？があり

ました。言葉少なくテレビを

見ていた私をじつとみてい

るもの、それは一匹の蛙でし

た。綺麗な澄んだ目でじつと

見つめるのです。もしかして

あるが姿を変えて慰めに

来てくれたのではないかと

思いました。昔子供らが小さ

い頃に、飼っていた金魚の水

槽に一匹の蛙が住んでいま

した。暖房がきいた水槽は居

心地がよかったのでしょうか。

十才くらいだった長男が「い

そろううし」という名前を付

けていたのを思い出してな

…

つかしくなりました。長い秋の夜、蛙はあちこち探検しながら私達を時々みて居ました。あるこ2（つう）と呼ぶ私。

次の日はいませんでした。又寂しくなった私はカメラ片手に紅葉の中をさまよいます。

投稿

いただきました。

田舎者さん作

山間（やまあい）に歴史彩る

城下町、青野に抱かれた石路（ツ

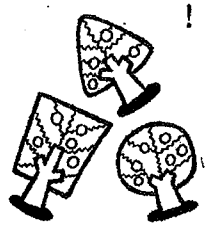
ワブキ）の里

…思い出いっばいです。！

昼下がり、村の有線、放送で、「昼の憩い」のテーマ流れる

…遠い昔の思い出です。

SLが、貨物も引いた、田舎の線路、今はワンマン、コトコトまる…時々観光列車！



ゆめサロン

便り

令和2年
11月22日
吉賀町ゆめサロン
No.473

晩秋の

ゆめサロン定例会



待ちに待った定例会の日は青空の広がるいいお天気でした。

今回の会はいつもの会より一時間遅く二時半からの開催でいいお天気の下でプラタナス、かえで、イチヨウなどの落ち葉が大空に舞い上がり、まるで小鳥のように風に乗って行くのに、静かな午後でした。一足早く会場につき設営をするつもりでしたが、いつものように保健師さんが準備して迎えて下さいました。



大事なお客様

をお迎えして



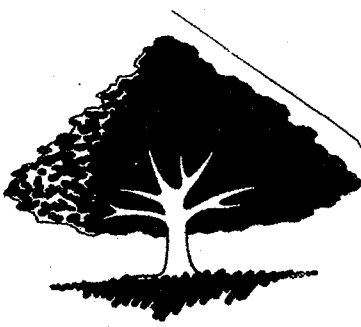
益田のオール薬局の原田先生がいらして下さると言う事で、一時間、時間をずらせての開催となりましたが会員さんは皆生き生きとした表情で一か月の体の状態を話したりいつもの能美先生の指導で楽しい歌を歌って、原田先生が来られるまでを過ごしました。和やかな時間が流れた晩秋の午後でした。三時過ぎに先生がいらして下さり、和やかな楽しい時間がながれ、保健師さんはそんな私達をじっと見守っていて下さいました。こんな時期とは思えないような暖かな太陽が、換気のために開けられた窓から優しく入り、穏やかな時が流れました。でも会が終わったところは太陽の光は西の空に傾き、一か月前の再会を約束してそれぞれの車に乗る様子は皆、イキイキとして病気を経験した様子は見えません

でした。皆名残惜しそうにそれぞれの帰路につきました。

保健師さんより



先月の会で県立大学の学生さんが二人来られたがその学生さんから「この会に出席できていい経験になった」と言われたことと一人の方はその後地元の採用試験に受かった。もうお一人の方は看護師を目指しておられるのだろう。と話して下さいました。お二人のお幸せをお祈りしましょう。



近畿地方にお住いの方がゆめサロンを応援して下さい今回も川柳をご投稿下さいました。感謝します。

川柳 山百合さん

○リニユール

出来ぬわが身の老朽度

…傷み過ぎです！

○目が合って

挨拶したけど今の誰？

…だれでした？

○位置関係、

あの頃夫婦、今上下

…命令されています！

○目が覚めて、

今日も始まる、「どっこいしょ」

…声を出さないと動けません

○「おーいお茶」

返ってきたのは「セルフです」！

…お宅は？

○やれること

次々消して、歳（とし）をとる

…昨日は出来たのに！

○ダイエット、

怖い相手は、体重計！

…一番怖い！

有り難うございました。

ゆめサロン

便り

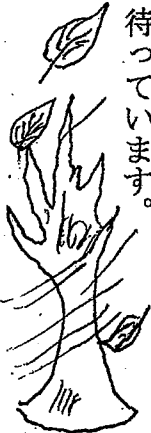
令和2年
11月27日
吉賀町ゆめサロン
No.474

コロナ禍の中で

皆様お変わりなくお過ごしのことと思います。



もうじき十二月になりますが月日の経つのはほんとに早く感じます。紅葉で美しかった木々はわずかに残る、色の綺麗な、葉っぱを風に揺らして、それでも凜と立っている様子に頭が下がります。木々には芽吹きを迎える準備がはじまっているのでしよう。



川柳

遠い所から、ゆめサロンを応援して下さる山百合さん、いつも笑いを届けて下さり有り難うございます。

○万歩計たった二十歩
今日も暇。

…トイレに行きました！

○この俺も昔紅顔
今厚顔。

…ツラの皮が厚くなりました！

○ホツとする近況添え書き
ある賀状。

…ほんの一行でも！

○もう歳（とし）か、耳鳴り、
かすみ目、物忘れ。

…三拍子揃いました！

○朝寝して昼寝したけど
夜も寝た。

…熟睡です！

○共白髪目指していたのに
髪がない。

…抜けちゃいました！

…抜けちゃいました！

度々楽しい川柳有り難うござ
います。



笑いの 素晴らしさ

昨日益田のサロンの方と電話でお話しすることがありましていいことを教えていただきました。

笑いは最高の薬と書いてあったといわれました。

ゆめサロンでも最初のころにお笑いの講演を保健福祉課でも開催して下さったことがあります。笑顔だけでも安心するものです。

笑いのあふれる世の中にしないといけませんね。思い出させて下さった電話の主の方に感謝する私です。



九十七歳まで 現役で生きる



この前サロン定例会の時、会員さんのお一人が言われた言葉です。素晴らしかったです。その方は今年、組の自治会長さんとしての任務を遂行しておられるのだそうです。配布物もって一軒ずつ歩かれ小さな紙にそれぞれメッセージを書いて配られ、皆さんが喜んでおられるそうです。貰った方は嬉しいと思います。その方は九十二歳の方で小学校の先生で多くの人がお世話になり、今も活躍しておられます。生まれてからの年齢と言う物差しで見ると私ではないと思えました。そうすると私もまだ頑張れそうです。日々楽しく元気で過ごしたいと思えます。まずコロナを寄せ付けないことですが・・・

